

アルファ・ワイン 企業調査レポート

アグロ カネショウ (4955 東証一部)

発行日：2018/8/21

アルファ・ワイン 調査部

<http://www.awincap.jp/>

● 要旨

◆ 2018年12月期第2四半期決算

- ・アグロ カネショウ（以下、同社）の2018/12期第2四半期累計（以下、2Q）の決算は、売上高が前年同期比5.6%増の8,594百万円、営業利益は同13.1%増の1,448百万円、経常利益は同12.8%増の1,440百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同35.7%減の969百万円であった。純利益が減益であったのは、前年同期では福島工場の土地を日本国に17年5月に譲渡したことによる特別利益があったためである。
- ・国内向けは減収であったが海外向けの好調により増収となった。採算性の高い国内向け減収により、売上総利益率は40.9%と前年同期比3.6%ポイント低下したものの、販売費及び一般管理費（以下、販管費）は同11.8%減、対売上高比率は24.0%と同4.8%ポイント低下したことから営業利益は二桁増益となった。販管費の前年同期比減少は17/12期第2四半期に研究開発を取りやめた割があったことから研究開発費が減少したためである。

◆ 2018年12月期第2四半期のセグメント別概況等

- ・2018/12期2Qの製品の種類別売上高をみると、
 1. 害虫防除剤は1,684百万円（前年同期比13.2%増）。ダニ剤カネマイトプロアブルは国内向け減収も海外向け、特に北米向けの大幅伸長が貢献し、二桁増収となった。
 2. 病害防除剤は617百万円（同7.0%増）。果樹向け好調が貢献した。
 3. 土壌消毒剤は4,464百万円（同5.0%増）。今期からD-Dの値上げを実施したが前期に発生した値上げ前の駆け込み需要の反動減で国内向けは減収であった。一方、海外向けはバスアミド微粒剤、D-Dが好調で国内向け不振を補った。
 4. 除草剤等は1,164百万円（同1.3%減）。営業努力したモゲトン粒剤の貢献があった一方で、カソロン粒剤の販売促進を抑制したため、全体では減収となった。
 5. その他は664百万円（同3.5%増）。植物成長調整剤、展着剤が堅調で増収となった。

◆ 業績予想に対する進捗率の状況

- ・今期業績の会社予想に対する2Qの進捗率は、売上高54.0%、営業利益61.1%である。前年同期の通期業績に対する2Qの進捗率は、売上高55.8%、営業利益61.1%であった。今期売上高の会社予想は、今期予想に対する2Qの進捗率が前年同期に比べやや劣るものの、海外向けカネマイトプロアブルの復調により、未達の可能性は低いと思われる。今期営業利益の会社予想は、2Qの進捗率が前年同期と同様のため、未達の可能性は低いと思われる。
- ・西日本豪雨の影響については、足元の販売面での変調はない模様である。
- ・アルファ・ワイン調査部も、西日本豪雨の影響による国内販売の変調が今現在読み取れることから、現段階では今期業績予想を修正しない。
- ・開設5年目となる土壌分析室活用による土壌診断サービスだが、今期の目標とする測定数、及び分析手数料については、足元順調に推移している模様である。

アルファ・ワイン 企業調査レポート

アグロ カネショウ (4955 東証一部)

発行日 : 2018/8/21

【 4955 アグロ カネショウ 業種: 化学 】

決算期		売上高 (百万円)	前期比 (%)	営業利益 (百万円)	前期比 (%)	経常利益 (百万円)	前期比 (%)	純利益 (百万円)	前期比 (%)	EPS (円)	BPS (円)	配当金 (円)
2016/12	通期	14,314	-1.9	2,063	-14.8	2,102	-20.5	1,285	-11.6	101.15	1,236.43	22.0
2017/12	通期	14,587	1.9	2,096	1.6	2,094	-0.4	1,922	49.5	152.11	1,406.75	22.0
2018/12	通期CE	15,902	9.0	2,371	13.1	2,379	13.6	1,316	-31.5	103.62	—	22.0
2018/12	通期E	16,000	9.7	2,450	16.9	2,458	17.4	1,380	-28.2	108.92	1,479.95	22.0
2017/12	1Q	4,742	-2.4	1,144	3.0	1,124	2.8	702	3.9	55.63	—	—
2017/12	2Q	8,138	-1.5	1,280	-15.3	1,277	-13.0	1,506	71.4	119.16	—	10.0
2018/12	1Q	4,854	2.4	988	-13.7	952	-15.4	675	-4.0	53.42	—	—
2018/12	2Q	8,594	5.6	1,448	13.1	1,440	12.8	969	-35.7	76.69	—	10.0

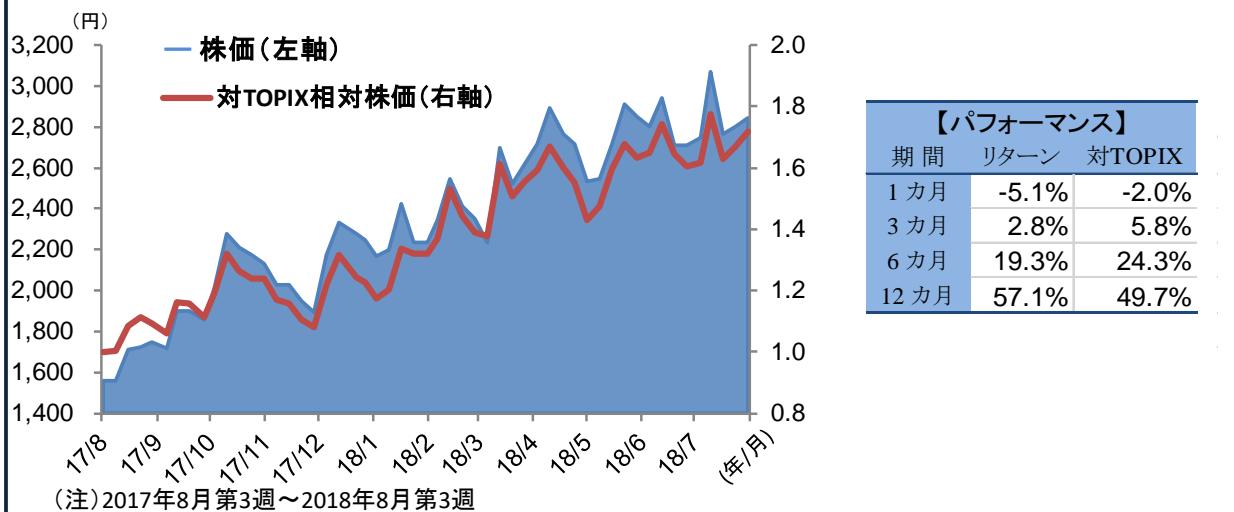
(注)CE:会社予想、E:アルファ・ワイン調査部予想、2Qは累計会計期間

【 株価・バリュエーション指標 : 4955 アグロ カネショウ 】

項目	2018/8/17	項目	PER (倍)	PBR (倍)	配当利回り	配当性向
株価 (円)	2,844	前期実績	18.7	2.0	0.8%	14.5%
発行済株式数 (千株)	13,404	本期予想	26.1	1.9	0.8%	20.2%
時価総額 (百万円)	38,123					
潜在株式数 (千株)	0	前期末自己資本比率	67.1%	前期ROE	11.5%	

(注)予想はアルファ・ワイン調査部予想

【 株価チャート (週末値) 4955 アグロ カネショウ 】



ショートレポート

2/3

アルファ・ワイン企業調査レポート(以下、本レポート)は、掲載企業のご依頼によりアルファ・ワイン・キャピタル株式会社(以下、弊社)が企業内容の説明を目的に作成したもので、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。弊社は、本レポートの配信に関して閲覧した投資家の皆様が本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならず、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。また、本件に関する知的所有権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。

ディスクレーマー

アルファ・ワインショートレポートは、掲載企業のご依頼によりアルファ・ワイン・キャピタル株式会社（以下、弊社）が作成したものです。

ショートレポートは、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。弊社は投資家の皆様が本レポートを利用したこと、又は本メモに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても一切責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならず、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。

ショートレポートの内容は、一般に入手可能な公開情報に基づきアナリストの取材等を経て分析し、客観性・中立性を重視した上で作成されたものです。弊社及び本レポートの作成者等の従事者が、掲載企業の有価証券を既に保有していること、あるいは今後において当該有価証券の売買を行う可能性があります。

ショートレポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本メモに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。

ショートレポートの著作権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。連絡は、電子メール [【info@awincap.jp】](mailto:info@awincap.jp) にてお願いいたします。但し、お問い合わせに対し、弊社及び本レポート作成者は返信等の連絡をする義務は負いません。

取材や客観的な事実に基づいて、極力、中立的な立場からレポートの記載に努めています、また、会社による予想や判断と弊社による予想及び判断を区分し、記載するようにしております。

ショートレポートについてのお問い合わせは、電子メール [【info@awincap.jp】](mailto:info@awincap.jp) にてお願いいたします。